

# いしノまき 社協だより

編集と発行 社会福祉法人 石巻市社会福祉協議会

平成29年3月10日

## 第51号

〒986-0822

石巻市中央二丁目4番20号

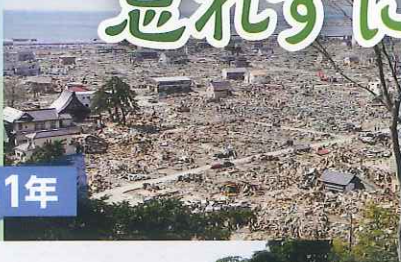
TEL 0225(96)5290(代)

FAX 0225(96)5223

<http://www.ishinomaki-shakyo.or.jp>

### 思い出すのではなく 忘れずにいること...

2011年



ボランティアによる  
側溝泥かき



2013年



2017年



地域生活支援による  
仮設住宅訪問活動



第51号の

主な  
内容

- 市民インタビュー  
「いま伝えたいありがとう」  
「復興を感じる」こと
- 各支所より
- 地域サロンのご紹介
- ボランティアセンター通信
- ひろがる善意の輪
- 事務所移転のお知らせ

世界に衝撃をもたらした東日本大震災から6年…。多くのボランティアの方々が復旧復興のために汗を流してくれました。また、みんなが立ち上がることで、街なかの津波の跡は目立たなくなり、普段の生活を取り戻しつつあります。

現在、仮設住宅等から復興住宅等への移転が本格化しています。今の、そしてこれからの暮らしには、近隣同士の声掛けや、いざという時に支え合えるような関係性を作るため、一人一人が互いを思いやる気持ちが大切です。

石巻市社協としても震災の経験と教訓を忘れず、今後もみなさまとともに地域コミュニティ形成と醸成など地域福祉の推進に努めてまいります。

この広報は、みなさまからの会費と赤い羽根共同募金配分金の一部により発行しています。

地域の役員の方から、ある「お手紙」をご紹介します。

震災後の仮設住宅での思い出、お世話になった方への感謝のお手紙でした。震災後、様々な想いを抱いて復興に向かっていく市民のみなさまの、「今だから伝えられる感謝や思い出」について、ご紹介させていただきます。

## 河南

仮設押切沼団地  
にお住まいの  
Aさん



～思い出の品～

楽天イーグルスの大ファン

### いま伝えたいありがとう

震災前に住んでいた南浜町の自宅は全壊し、平成23年の夏から仮設押切沼団地に住んでいます。ここでは住民のみなさんに温かく迎えられ、あいさつを交わし合い、時には手料理の差入れを頂くなど、ご近所づきあいもあり、とても住み良いところです。この仮設押切沼団地のみなさんに「ありがとう!」と感謝したいと思います。

### 復興を感じること

自分の住んでいる仮設住宅でも、転居していく方が日に日に増えて、ちょっと寂しく思う反面、それぞれ復興住宅など新たな場所での生活が始まっていることに復興を感じます。私も3月末には自宅が完成するので、新しい家が今からとても楽しみです。

## 桃生

C.K.さん



みごとに  
芝生が再生し  
感動しました。

夏祭り開催していただき  
ありがとうございます。

### いま伝えたいありがとう

勤務先が被災し、途方に暮れていたところ、災害ボランティアセンターを通じて多くのボランティアさん方を派遣していただき作業がスピーディーに進んだ時は本当にうれしかったです。ボランティアさん方が来てくれなかったら、今の施設の再開はなかったかもしれないと思っています。また、夏祭りを2年間に渡り開催していただくなど心の支援もたくさんいただきました。全国のみなさんからの支援に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

### 復興を感じること

ボランティアさん方のおかげで園庭の芝生がみごとに再生した時は感無量でした。現在に至るまで子供たちのために支援が続いております。この絆と繋がりをこれからも大切にしていきたいと思っています。これからは少しずつ皆さん方へ恩返しをしていけたらなと思っています。

## 北上

匿名



～思い出の品～

支援でいただいた  
思い出のランドセル

### いま伝えたいありがとう

震災後、精神的にふさぎ込んでしまった子供と、それに悩み苦しんでいた自分に、前に進めるようにじっくり話を聞き、手助けをしていたいたスクールカウンセラーの先生、親子で大変お世話になりました。今は、少しずつではありますが、前に進んでおります。本当に感謝しております。ありがとうございました!

### 復興を感じること

高台移転が決まり、新居に引っ越すことができ、仮設から出たことは復興へ一歩前進したという感じはあります。でも、新しい場所に引っ越した反面、その場所は住民バスやスクールバスが利用できないという不便さがあります。そして毎日、工事車両やダンプの多さ、道路状況の悪さもあり、まだ復興していると感じられないことの方が大きいです。

## 牡鹿

Tさん



～思い出の品～

大切な・大切な・たからもの  
(流木で作った置物)

### いま伝えたいありがとう

津波被害で、住み慣れた自宅は全壊、仮設大原団地に5年7か月住み、先が見えない不安の中で、日々の生活を支えてくれた多くのボランティアさんの励ましの言葉、歌う喜びや物づくりの楽しさを通じ、笑顔で生活することの大切さを実感しました。

これまで支えてくれたボランティアさんに感謝・ありがとうの気持ちを伝えたいです。

### 復興を感じること

昨年10月に地元の復興公営住宅に入居し、仮設住宅より広い部屋に様々な家具を揃えながら今後の生活に夢を膨らませています。

今は、一人で淋しい時もありますが、普通に生活ができること・心配して遠くから来てくれる友人に、感謝の言葉を素直に言えることに復興を感じます。

# 東日本大震災より6年、いま伝えたい! 「ありがとう」と「これからの私」

## 石巻

松川輝子さん



思い出のサロン写真

### いま伝えたいありがとう

今年1月、もともと住んでいた門脇の復興公営住宅に引っ越しました。あの震災後、蛇田の仮設で過ごした5年7ヵ月。沖区の区長をはじめ「お茶っこ会」で出会ったみんなには、ありがとうの気持ちでいっぱいです。入居当初は不安やさみしさに押しつぶ

されそうでしたが、みんながいて、笑いあい、何でも話することが出来たあの時間は、私の人生の中で1番の宝です。これからも私は変わらず、ここで生きていきます。みんなに心からのありがとうを。そしてずっと陰で見守ってくれた私のダンナ様に、感謝です。

## 石巻

柁家結佳さん



### いま伝えたいありがとう

地震が起きた時、私は大街道の耳鼻科に子どもを連れていく途中でした。いったん病院に呼んでくれて、ずっと気にしてくれていた先生を始め、一緒に避難してくれた方や避難所で子どもを見てくれたおばあちゃん。名前も知らない人たちけど、今でも思い出せます。あの時、

もしかしたら私たちの命はなかったかもしれない。そう考えると今までの「当たり前」に気付いて、自分が変わったように思います。震災を経験した私たちの世代がこれから生きていく子どもたちに何を残せるのか。これからも子供たちの成長を見守っていきます。

## 河北

Tさん



~愛猫~

### いま伝えたいありがとう

勤務先の方も被災の影響を受けているのにも関わらず、お風呂や食べ物・衣類などのお世話をしてもらい、仕事で忙しくなかなか面と向かってお礼をいうことができないので、この場で「ありがとうございます」と言いたいと思います。また、仮設住宅住まいの私には、帰宅すると待っていましたと駆け寄ってくる愛猫が元気の源になっており、「一緒にいてくれてありがとう」という気持ちでいっぱいです。

### 復興を感じるこ

仮設住宅から退去する方が多くなり、復興住宅への入居や自立再建されており復興が進んでいるとは思いますが、自分自身はまだ仮設住宅に住んでおり、復興を感じることはまだまだ先になると思います。そんな寂しい気持ちを癒してくれるのが震災後から一緒にいる愛猫です。

## 雄勝

立浜地区の  
横江さん



みんなを楽しませた「手作りうちわ」

### いま伝えたいありがとう

私達は9日間、津波被害を免れたお家で40人以上が身を寄せて生活しました。震災から4日目に海から物資を届けてくれた海上保安庁の方々、流された自分の貯蔵庫から食材を持ち寄り、自発的に動いてくれた地区の住民。多くの人の援助と昔からの立浜の絆があったから乗り越えることができました。この場を借りて、支えてくれた人たちに「ありがとう」を伝えます。(立浜地区住民) P.S. 辛い震災だったけど傍にいてくれた妻に「ありがとう」。(横江さんから奥様へ)

### 復興を感じるこ

昨年9月に復興公営住宅が完成し、高台移転することができました。養殖の仕事も再開し、海で働いている姿は復興が進んでいると感じられます。なお、新しく立浜会館も完成し、週2回の健康体操を始めることとなり、お楽しみが1つ増えたと思っています。

## 各地域からの報告★お知らせ

北上

桃生

レクリエーション研修会並びに  
サロン団体交流会開催

2月17日(金)、桃生地域福祉センターを会場に、桃生地区でサロン活動を実施している12団体37名の皆さんに参加していただき、石巻市・女川町基幹相談支援センターくるみ海信康所長より、基幹相談支援センター事業の説明後、ペットボトルやトイレットペーパー

の芯、新聞紙を使ったゲーム、手話を交えた歌など、身近な物を使って簡単にできる楽しいレクリエーションについて学びました。後半は、初めてサロン団体の交流会が行われお互いの情報を交換し、これからのサロン活動について活発な意見が出されました。



「ジャンケンで  
勝った人がタオルを  
取って下さいね」



「おしゃべりをして、笑うことが多くなったね」

認知症の方を見かけたら…?  
～認知症サポーター  
養成講座開催～

2月23日(木)、河北支部老人クラブ連合会の会員を対象に養成講座を行いました。

当日は、河北地域包括支援センターの職員の方々に講師に招き、基礎知識や認知症の人への対応、河北地区の現状などをお話いただきました。参加者のみなさんは「俺も認知症がやあ(笑)」と笑いながらも、正しい知識を身に着けようと、真剣

に耳を傾けていました。

地域で認知症を理解することは、予防にもつながり、そしていつか自分自身が「認知症になった時、安心して暮らせるまち」になるために大切なことだと教えていただきました。



真剣に耳を傾けています

河北

## 北上地区ボランティア交流研修会

1月12日(木)、北上保健センター「ひまわり」を会場に北上地区で活動しているボランティアの方々の交流研修会を開催しました。

ひまわりダンベルクラブの活動発表で始まり、笑いの花咲か講師 藤原秋子氏に、元気に活動するための秘訣について、笑いを交えながら講演をいただきました。

講演終了後、それぞれグループに分かれお茶を飲みながらのフリートークに花が咲き、音楽に合わせて参加者全員で踊るなど終始笑顔の絶えない交流研修会となりました。



話す、動く、笑う  
人生楽しみましょう!

雄勝

## 大須地区の憩いの場所「あさひの里」

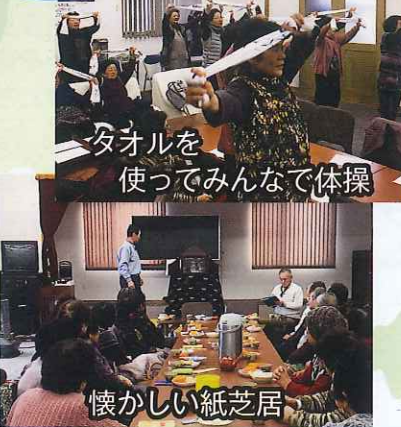
大須地区では「あさひの里」というサロン会が、地区内集会所を会場に月2回活動しています。この会は「住み慣れた地域でずっと住み続けられる地域」を目指し、毎回30人ほどの人が参加しています。

寒い時期ではありますが、杖を突きながら歩いてきた方が「いつも楽しみにしているから寒いけど出てきたよ」とい

う言葉のとおり、住民の憩いの場となっていると感じています。

この日は、健康活動の他に紙芝居を楽しみ、ケーキを食べて大満足な様子でした。

なお、あさひの里の活動費として、赤い羽根共同募金の住民支え合い活動助成金を活用しています。



タオルを  
使ってみんなで体操

懐かしい紙芝居

河南

## おいしい給食をお届けします!

65歳以上の独り暮らしの方を対象に、河南地区ボランティア友の会と河南地区民生委員児童委員協議会の協力のもと、月に2回手作りのお弁当をお届けするサービスを行っています。みなさんに喜んでいただけるお弁当、そして季節感のあるお弁当作りに努めています。

利用者の方からは「おいしかったです」「次回も楽しみにしています」など感謝のメッセージを頂くこともあり、とても励みになっています。「給食サービス」をご希望の方は地区の民生委員さん又は河南支所 ☎72-3725までお問い合わせください。



ぜひご利用ください!

## 感謝のメッセージ

- ・今日もおいしく頂きました。ごちそうさまでした。
- ・お弁当を食べて心が癒されました。
- ・スタッフの皆様ありがとうございました。

## 女性の力で健康づくり運動!

大街道北三丁目の大街道会館。穏やかな陽気の中、今日もここでにぎやかな声が響きます。釜・大シニアいきいきクラブは、約30名の参加者のうち、ほとんどが女性で構成されているサロンです。月3回、健康増進運動やカラオケなど積極的に活動しており、1月23日の新年会では各々が踊りや唄を披露し、大

いに盛り上がりました。

「夫に先立たれたが、ここで新しい友達もできてとても楽しい時間を過ごせています」という参加者の声も。女性ならではの行動力、発信力を活かせるサロンとして、これからも活動していきます。



得意な踊り、新しい踊りを  
みんなで披露しました



お茶を飲みながら  
お話しする場もあります

石巻

牡鹿地区ボランティア研修会  
を開催しました

2月3日(金)、牡鹿保健福祉センター「清優館」を会場に、「ボランティアと地域福祉」と題して、東北学院大学特任教授本間照雄氏を講師に研修会を開催しました。ボランティアのあり方・地域に寄り添った活動の支えあいの中で地域の力を高め柔軟性を持つ事、そして生きがいづくりの中で達成感や仲間の意識が高まり、そして誰もが安心して暮らせるまちづくりに繋がる貴重な講話となりました。



ボランティアのあり方など、  
貴重な講話をいただきました。

牡鹿

ダンベル教室を  
開催しました

2月14日(火)、牡鹿保育所園児と牡鹿ダンベル会の会員が、健康増進の一環としてダンベル教室を開催しました。音楽に合わせてダンベルを動かす動作や、会員と園児の交流で会話も弾み、楽しいひとときを過ごす事ができました。



みんな一緒にダンベル体操!!

## ♪おしゃべりとカラオケで 元氣になれるお茶ついで会♪

毎月2回、仮設三反走団地集会所(河北)ではおしゃべりとカラオケを楽しむ住民の笑い声が聞こえてきます。

この会の始まりは平成26年7月頃。当初は、復興公営住宅建設に伴い一時的にこの団地で暮らすことになった方々(雄勝・水浜地区)を中心に、元々入居していた住民も集い、みんな楽しく過ごすご会でした。

しかし、中心となっていた水浜の方々が復興住宅完成とともに地元に戻る日が近づくにつれ、一緒に喜びたい反面、みんなとの楽しい時間が終了してしまうのではないかと、見送る住民からは寂しさと不安の声が聞かれるようになりま

した。そんな時、「この集まりがあったから元氣になった。」「この会に助けられたんだ。」「せめて自分たちだけでもみんなでおしゃべりは続けたいなあ。」と言う声が聞かれました。地域福祉コーディネーター(CSC)としてその思いを繋ぎたいと考え、「三反走お茶ついで会」を立ち上げるお手伝いをさせていただきます。

現在は転出者も増え、また徐々に寂しくなってきた



カラオケの後にはみんなで楽しくおしゃべり

団地ですが、「ここで歌っておしゃべりすると気持ち晴れ晴れする。」「部屋にばかりいないで、みんなここさ来るといいのに。」男性も女性も気兼ねなく楽しめる場として開放されている集会所からは、このような声も聞かれます。

この団地に住む多くの方が心待ちにしている二子地区への防災集団移転が出来るまで、お互いに支え合い、楽しく元氣に過ごしてほしいと願っています。

## 桜の植樹 ボランティアさん募集

石巻市社協としてかねてより事業協力を行っているさくら並木ネットワークによる、地域の皆さんとの桜植樹会が、この春も市内各地で開催されます。それに伴い、大掛かりとなる植樹地での活動をお手伝いしていただけるボランティアさんを下記のとおり募集いたします。

### ●鮎川浜清崎復興公営住宅植樹会

日時：4月8日(土)  
午前10時30分～午後1時30分  
集合：午前9時30分  
石巻市社協 牡鹿支所(鮎川浜清崎山7)  
植樹本数：45本

### ●荻浜地区植樹会

日時：4月9日(日) 午前10時～午後3時  
集合：午前9時30分  
荻浜小学校(桃浦米久保5)  
植樹本数：42本

持ち物：汚れてもいい靴・服、防寒グッズ、軍手、飲み物等  
昼食：不要  
(両日ともにお昼に餅つき会をします)  
締切：3月31日(金)

申込み：NPO法人 さくら並木ネットワーク  
090-3649-1374 (吉武)

HP: <http://sakuranamiki.jp.org/>

## 生きがいデイサービス

河北地区

河北地区では今年度、中島、後谷地、飯野新田の3か所の会場で生きがいデイサービスを実施しています。月に1回、10時から15時の間開催しており、みなさん毎月楽しみに会場に集まっています。

まず、検温や血圧測定のお手伝いをしながら、最近の出来事やその日の体調を伺います。みなさんがそろったら、サザエさんの歌に合わせた健康体操の後、レクリエーションや創作活動を中心に、楽しく1日を過

ごしていただきます。また、年間を通して警察署や薬剤師の方などに外部講師として来ていただき、講話もいただいています。ある日の飯野新田地区の生きがいデイサービスでは、午前中にジェスチャーゲームを行って大笑いし、午後は消防署員の方に火災予防等について講話をいただきました。

来年度の河北地区の会場は現在検討中ですが、3か所を予定しています。開催地区の方はぜひご参加ください！



まずは体操で  
ウォーミングアップ



今日も笑いが絶えません

# ボランティアセンター通信



## 各種講座の報告

### 犬との幸せ講座

2月4日(土)、復興支援課を会場に開催。チーム戌柳と(株)G-PAWの協力をいただき、命の大切さを育むことを目的に講座を開催。“ペットとの幸せな生活を送るには”、“コミュニケーションの大切さ”や“犬種による性格の違いを理解することの大切さ”などの講話や日頃のお手入れの仕方などの実演がありました。

参加者からは、興味本位でペットを飼うのではなく、命の大切さについても学び、これからの共生に参考になったなどの意見を聞くことができました。



受講者は愛犬と一緒に、ドッグトレーナーからのお話を真剣に聞いていました。

### いしのまき支援連絡会・ボランティア交流会

2月16日(木)、復興支援課を会場に開催。震災以降石巻市においてボランティア活動を行っている団体と、社協に活動登録をしている福祉団体(石巻市内に於いて様々なボランティア活動を行っている団体)との交流会が開催されました。



今回は、「お互いの活動を知ろう」をテーマに交流会を開催。40団体60名が参加し、お互いの活動を紹介、その後交流会を開催しました。

### 第5回レクリエーション研修会

2月18日(土)、復興支援課を会場に開催。牛乳パックや紙芯を使って出来るレクリエーションを学びました。

研修会では、それぞれのレクリエーションにおける「ゲームの狙い」や「上手に進めていくためのポイント」等も丁寧に説明を受け、参加者は「地域で開催しているサロン活動などの進め方・手法を改めて勉強できて良かった」といった意見を聞くことができました。



### ボランティア募集

踊りや歌、琴などの活動をしている方へ

現在、石巻市社協では施設などの行事の際に出演していただけるボランティアを募集しています。普段の活動を高齢者施設などで披露してみませんか？

また、めずらしい楽器演奏なども大歓迎です。あなたの特技を、広くみなさんに紹介してみませんか？

石巻市社協では、ボランティアを受けたい人と、ボランティアをしたい人の架け橋も行っています。

## ～平成29年度ボランティア保険加入受付が始まります～

石巻市社協では、安心してボランティア活動を行っていただくために、ボランティア活動保険の加入を推進しています。詳しくはボランティアセンターまたは、各支所へお問い合わせください。受付：3月27日(月)～

|            |      |                                |                                       |
|------------|------|--------------------------------|---------------------------------------|
| ボランティア活動保険 | 補償期間 | 申込日の翌日からその年度末(H30.3.31)まで      |                                       |
|            | 補償内容 | 傷害                             | ボランティア自身のケガ                           |
|            |      | 賠償責任                           | 他人にケガをさせてしまった、人の物を壊してしまった場合の損害賠償など    |
|            | 保険料  | 300円から800円(5種類のプランがあります)       |                                       |
| 行事保険       | 内容   | 傷害                             | 行事参加者のケガ                              |
|            |      | 賠償責任                           | 主催者の損害賠償                              |
|            |      | 行事開催中のみ補償されます                  |                                       |
|            | 保険料  | 宿泊なし                           | 30円～(行事内容により異なります。)※最低20名分からの加入となります。 |
|            |      | 宿泊あり                           | 227円～ 宿泊数により異なります。                    |
|            | 申し込み | 1回の行事ごとの個別申し込みと、年間一括申し込みがあります。 |                                       |

## ひろがる善意の輪

ご寄附ありがとうございます

平成28年12月1日

平成29年1月31日までの受付分



## ●石巻支所

五洋建設(株)石巻工事事務所

橋本喜代三

蛇田公民館利用協

竹の浦会

宮城県石巻高等学校 鰐陵祭実行委員会

石巻東ロータリークラブ

藤間京寿美

笑遊会

石巻南ロータリークラブ

清寿会

貞山O.B会

石巻祭実行委員会

石巻北高等学校飯野川校

住吉地区老人クラブ連合会

日本福音ルーテル大岡山教会(東京都)

株式会社テイケイシイ石巻電算センター

匿名 6件

## ●河北支所

渡邊仁義

匿名 2件

## ●河南支所

つくもコーラスクラブ

梅木剣道スポーツ少年団

匿名 3件

## ●牡鹿支所

(有)メロディアスハンズ

島田市少年少女合唱団育成会

## ●かしわホーム

阿部京子

河北ライティングソリューションズ

匿名 1件



※敬称略

みなさまからお寄せいただきました寄附金、寄附物品につきましては、紙おむつ購入助成や福祉用具貸出等、本会の事業に有効に活用させていただいております。ご寄附につきましては随時受け付けておりますので、みなさまのあたたかいご支援をよろしくおねがいたします。

## お知らせ

## 石巻市社会福祉協議会(本所・石巻支所)の事務所移転について

平成29年5月1日(月)より、中央二丁目南地区優良建築物整備事業に伴い事務所を移転することになりました。市民のみなさまにはお手数をお掛けいたします。

なお、本所・石巻支所の移転先は下記のとおりとなりますので、よろしくお願いいたします。

## 本所・石巻支所

石巻市南中里三丁目11-1 電話/96-5290

Fax/96-5223

◇地域福祉課 ・地域福祉事業 ・福祉教育  
・地区座談会、出前講座

◇ボランティアセンター ・ボランティア活動支援

◇総務課 ・法人運営 ・調査広報



## ホームヘルパーセンター統合のお知らせ

平成29年2月1日(水)に北部地区ホームヘルパーセンターと河南桃生ホームヘルパーセンターを統合し「北部地区ホームヘルパーセンター」となりました。

つきましては、河南桃生ホームヘルパーセンターで行っていた業務は、北部地区ホームヘルパーセンターに移行いたします。

みなさまには、ご迷惑をおかけ致しますが、今後変わらぬサービスを提供させていただきます。みなさまのご期待に応えることが出来るよう誠心誠意取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

所在地：小船越字山畑417-54 ☎61-1016

## 編集後記

4月には長女は小学校高学年、長男は小学校2年生、次女は年中と、子どもたちは一歩ずつ成長していますが、子どもたちとふざけ過ぎて妻に怒られることが徐々に少なくなり、周りを見られるようになったことが、成長を感じさせ親として嬉しくもあり、一緒にふざけられなくなる寂しさもあります。

石巻市でも震災から6年目を迎え復興住宅の入居も進み「復興」という名の成長が目に見えて感じられる地域も多くなってきましたね。(今)

## 石巻市社会福祉協議会 各支所 お問い合わせ先

本所 〒986-0822 石巻市中央二丁目4-20  
石巻支所 ☎ 0225-96-5290 FAX 0225-96-5223

河北支所 〒986-0132 石巻市小船越字山畑417-54  
☎ 0225-62-1077 FAX 0225-62-1079

雄勝支所 〒986-1332 石巻市雄勝町小島字和田18-13  
☎ 0225-61-3011 FAX 0225-61-3022

河南支所 〒987-1101 石巻市前谷地字黒沢前35  
☎ 0225-72-3725 FAX 0225-72-2408

桃生支所 〒986-0313 石巻市桃生町中津山字八木157-1  
☎ 0225-76-1020 FAX 0225-79-1018

北上支所 〒986-0201 石巻市北上町十三浜字吉浜266  
☎ 0225-67-3025 FAX 0225-67-2031

牡鹿支所 〒986-2523 石巻市鮎川浜清崎山7  
☎ 0225-45-2684 FAX 0225-45-2785